

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和6年11月28日

12月を「再配達削減推進月間」とし、 「宅配を1回で受け取ろうキャンペーン」を実施！

埼玉県では、物流の繁忙期に当たる12月を「再配達削減推進月間」に位置付け、「宅配を1回で受け取ろうキャンペーン」を実施します。

物流業界の人手不足が深刻な社会問題となる中、持続可能な物流体制を構築していくため、令和6年9月3日付で県、国、物流業界団体、消費者団体など合わせて23団体により「埼玉の持続可能な物流の確保に向けた共同宣言」を実施したところです。

本キャンペーンは、この共同宣言の中で位置づけた「再配達の削減徹底に向けた取組」の一環として、消費者の行動変容を促すための機運醸成に23者が連携して取り組むものです。

1 キャンペーン実施の背景

この10年間で宅配便の取扱個数が急増する中、再配達率は約1割で高止まりしています。

トラックドライバーは今、深刻な人手不足となっており、このままの状態が続くと、荷物がスムーズに届かなくなってしまうかもしれません。

再配達を削減することは、ドライバーの人手不足の解消はもちろん、排気ガスによるCO₂の排出量削減にもつながります。

そこで、「埼玉の持続可能な物流の確保に向けた共同宣言」を実施した23団体に連携し、「宅配を1回で受け取ろうキャンペーン」を実施することとしました。

宅配を1回で受け取るよう、皆で協力して取り組んでいきましょう。

2 キャンペーン内容

(1) 「宅配を1回で受け取ろうキャンペーン」キックオフイベント

宅配ロッカーや置き配バッグ等の活用促進を図るイベントを実施します。

セレモニーでは大野知事と島崎遥香さん（女優・タレント）によるデモンストレーションを行います。

① 日時：令和6年12月7日（土）11時～13時

セレモニー 11時00分～11時30分

② 場所：さいたま新都心駅 東西自由通路

③ イベント内容

デモンストレーション

「再配達削減PRチラシ」配布

「宅配ロッカー」の展示、体験

「置き配バッグ」の展示、配布

お仕事体験（お子様向け）



▲大野元裕埼玉県知事



▲埼玉応援団島崎遥香さん

(2) 県の広報媒体等によるPR

① 「彩の国だより（12月号）」

② 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」

③ 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」（FM NACK5）

④ 「大野もとひろ SAITAMA+（プラス）」（FM NACK5）

⑤ 「再配達削減PRチラシ・動画」を作成、共同宣言団体と連携した周知



▲再配達削減PRチラシ



▲再配達削減PR動画



(3) 金融機関や経済・消費者団体等と連携したPR

① 23者連名による企業経営者向け通知の発出 (チラシ、PR動画付)

② PR動画放映 (順不同)

(株) 埼玉りそな銀行 / 埼玉縣信用金庫 /

日本郵便 (株) (さいたま市内郵便局) /

さいたま新都心駅前 / 大宮駅前 (アルシェ、西口ココ・コーラビジョン) /

川口駅前 (かわぐちキャスティビジョン) / さいたまスーパーアリーナ /

埼玉高速鉄道車内ビジョン / 埼玉会館

③ 経済団体広報誌

④ 大手EC事業者と連携した広報

LINE ヤフー (株)

⑤ 消費者団体紙面等による広報 (順不同)

生活協同組合コープみらい / 生活協同組合パルシステム埼玉 / 生団連

⑥ 趣旨に御賛同いただいた企業による広報 (順不同)

ダイソー / エコスグループ / ヤマダデンキ

(4) 市町村への働き掛け

市町村 (労働・環境部局) への周知・協力の働き掛け

3 本キャンペーンに連携して取り組む23団体

(埼玉の持続可能な物流の確保に向けた共同宣言実施団体)

埼玉県

財務省関東財務局

厚生労働省埼玉労働局

農林水産省関東農政局

経済産業省関東経済産業局

国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局

一般社団法人埼玉県商工会議所連合会

埼玉県商工会連合会

埼玉県中小企業団体中央会
埼玉経済同友会
一般社団法人埼玉県銀行協会
日本労働組合総連合会埼玉県連合会
埼玉生団連
埼玉県倉庫協会
佐川急便株式会社 北関東支店
日本貨物鉄道株式会社 関東支社

一般社団法人埼玉県経営者協会
一般社団法人埼玉中小企業家同友会
国立大学法人埼玉大学
埼玉県消費者団体連絡会
一般社団法人埼玉県トラック協会
ヤマト運輸株式会社 北関東統括
日本郵便株式会社 関東支社